

## 市長記者会見

### 市内過去最多 15 人の陽性確認を受けて

令和 3 年 4 月 29 日

報道関係者の皆さま、休日にも関わりもせず、お集まりいただき、大変恐縮に存じます。

先ほど、中村知事の方から今治市の足下の状況につきまして、会見がございました。今治市におきましては、過去最多となる 15 名の陽性者が確認され、このうち 8 名は、市内の複数の飲食店の従業員さんや利用者さんであるとの発表があり、本市におきましては、本日発表されました 15 名を含め、この一週間で 27 名の陽性者が、そのうち新規も 9 名確認されております。

現時点におきましては、特定の飲食店を介して広がったものであるのか、利用者が複数の店舗を利用する中で感染を広げたものであるのか、保健所の皆さんが昼夜を問わず、調査を進めていただいていますけれども、いずれにしても、一度に多くの陽性者が確認されたことは事実であり、私としても大変強い危機感を持っております。

今週初め 26 日の県の会見では、中村知事から「今治市で新規感染が多数確認されていることから、警戒を強めてほしい」との助言を受け、市民の皆さまに対しまして、さまざまな形で感染対策の徹底をお願いしてまいりました。しかしながら、残念なことに今治市としては、過去最多の陽性者が確認をされたという現実を目の当たりにいたしまして、市中感染が既に拡がっている、加えて変異株が猛威を振るい始めているのではなくて、猛威を振るっている、大変に深刻な状況にあるということを認めざる

を得ないわけでございます。

こうしたなか、今後、最も懸念されることは医療現場への影響でございます。今朝方も医師会会長の木本先生から私に対しまして、これ以上、現場の負担については限界であり、明日以降も同じような感染拡大につながるならば、一般医療・救急医療にとっても大変厳しい状況になるのではないかと、こういう危機感が示されました。

私たち自身、そして、私たちの大切な方々の命と健康を守るため、そしてこれまでも、医療現場の最前線で危険と向き合っていたいただいている医療関係者の皆さんの負担を少しでも軽くするためには、市民の皆さまに対しまして、お一人お一人ができる感染対策を徹底していただきますよう、改めて私から強くお願いをさせていただきます。

また、本日の県の発表にありましたように、今治市は感染の広がりが非常に危惧される状況にありまして、これまで松山市、宇和島市、新居浜市、そして西条市の4市に加え、本市の高齢者施設もスクリーニング検査の一斉検査対象に追加するとの発言もございましたので、市民の皆さまにお知らせをします。今治市としましては、市民の皆さまと一緒に、そして何よりも県の皆さまとも、関係機関の皆さまと連携を一層強めながら、感染拡大の阻止に全力を傾注してまいりたいと考えてます。

既に、市民の皆さまにもお示しをしてまいりましたけれども、今治市におきましては、15日に予算の専決処分をさせていただき、高齢者施設であつたり、障がい者福祉施設等の新しく入所される方々のPCR検査費用の支援、あるいは、市内企業等の事業活動、文化・スポーツ活動にかかる感染を懸念される方々に対しましてのPCR検査費用、いわゆる受

検費用の助成の制度を講じております。こちらにつきましても、ぜひ、積極的にご活用いただきますよう改めて皆さまにお願いします。

市内で過去最多となる 15 名の陽性者が確認され、市民の皆さまも、大変不安な気持ちであるのではないかと類推をします。今治市としまして、先ほども申し上げましたように、今一度皆さまの力をお借りをさせていただき、関係機関とも連携をさせていただき、囲い込み、そして封じ込めに全力を挙げてまいりたいと思います。少しの緩みがないように、最大限の警戒にご協力をいただきますようお願いを申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては「もしかしたら感染をしたかもしれない」、そういう方もいらっしゃるんだろうと思います。ご心配に思われた方々は、まずは、受診相談センター(コールセンター)、089-909-3483 までご連絡ください。連休中も 24 時間体制で受け付けをさせていただきます。

### 《ゴールデンウィークにおける注意喚起》

さて、本日からゴールデンウィーク(大型連休)が始まりました。

今後の感染状況を大きく変容させていくためには、いかにしてこのゴールデンウィーク期間中に人の流れを抑制できるか、まさに岐路に立っているのではないかと思います。

市民の皆さま、事業者の皆さま、繰り返しになりますが、ゴールデンウィークの過ごし方について再度お願いをさせていただきます。

まず1点目は、不要不急の外出、感染拡大地域との往来の自粛につ

いてでございます。

県が定める警戒レベルが最も高い「感染対策期」の期間に迎えましたこの大型連休中におきましては、「外出を少なくとも5割削減」という目標のもと、「混雑する場所に外出する・旅行をする・帰省をする」ということは、ぜひ自粛していただきますようお願いいたします。

それから、懐かしい旧友との久々の再会を心待ちになさっている方もいらっしゃると思います。厳しい言い方になるかもしれませんが。例え親しいご友人・お身内の方であっても、今回だけは普段会わない方とはお会いなさらないように、ぜひ見送っていただきたいということを私から皆さんにお願いをさせていただきます。

なお、静かな環境でのご利用が可能だという認識のもとで、市内の4つの図書館におきましては、これまで貸出業務に限って開館をさせていただいておりましたが、現下の状況を鑑み、本日から臨時休館とさせていただきますことをお知らせします。

次に、お願い事項の2点目は、会食に十分に注意をいただくことです。不要不急ではない会食をする場合、「4人以下で」、「毎日顔を合わせ、感染リスクの高い行動のない方と」、「席の間隔を十分空けて」、「大声を出さない。羽目を外さない」、「長時間の飲食は避ける、基本的には2時間以内でお願いをしております」、「感染対策がとられたお店を利用する」といった事項を遵守をいただいた上で行っていただきますようお願いいたします。特に体調に異変を感じる方々には参加をしないように、参加をさせないようお願いいたします。お店の皆さまにも同様の対応をお願いいたします。

なお、昨日、県から予算発表がありました「飲食店等の営業時間短縮

にかかる協力金」と「えひめ版応援金」につきましては、今治市としても早急に対応する必要があることから、それを含めたコロナ対応の予算案をご審議いただくため、臨時市議会の招集を検討しているところです。

次に、お願いの3点目でございます。

この危機的な状況を市民の皆さまにご認識をいただくため、お示しをするために、明日、今治市の各部署から各団体の皆さまに対して、改めて対策徹底をお願いする文書をお送りさせていただく予定です。

今年は特別なゴールデンウィークとなりますが、同居なさっているご家族の皆さんと自宅でゆっくりとした時間をお過ごしていただければと存じます。人の流れを抑えながらこの連休を過ごすために、市民の皆さまにはぜひともご協力をお願いします。

#### 《コロナに関連した差別・偏見をなくすために》

そして、私から皆さんにもう一つお願いがございます。新型コロナウイルスは、どこで、いつ、誰が感染してもおかしくはありません。憶測や間違った噂などで感染された方やご家族、関係者、あるいは医療従事者への誹謗中傷などは絶対にあってはなりません。市民の皆さん、1年前に起こったことのようなことを今治市で再び起こしてはなりません。また、プライバシーに係ることをむやみに詮索するようなことは厳に慎んでいただきますようお願いいたします。

皆さまがお感じのとおり、現在、社会全体が不安に大きく包まれています。このような時だからこそ、自分の言葉や行動が差別や偏見につながっていないか、「誰か」のことではなく「自分のこと」として考えてみること

が大切です。ウイルスを「正しく恐れ・正しく対処する」、そのことが、新型コロナウイルス感染症から、皆さん自身や、皆さんの愛する方、大切な家族、そして皆さんが最も愛する今治を守ることに繋がります。

今、私たちの大切なまち・この今治は、長引くコロナ禍の影響で大きなダメージを受けています。この厳しい局面を乗り越えていくためには、このまちに暮らす、すべての皆さんの心を一つにして、取り組んでいくほかはありません。

ゴールデンウィークを含めたこの「感染対策期」の期間中、感染回避を最優先に、人との接触をできるだけ避けていただき、不要不急の外出を自粛してもらいたい、三密回避をお願いしたい、今一度気を引き締め、取り組んでいただきますよう、市長として市民の皆さまに心からお願い申し上げます。